

出産・子育てに関する意識調査について

1. 調査の主旨

「西東京市子育て・子育てワイワイプラン（第三次）」の策定にあたり、未来の「おとな（親）」に対する出産・子育てに関する意識調査を行い、「誰もが希望する子ども数を安心して産み育てられる環境」を実現することを目的として行うもの。

本調査結果を踏まえて「すでに生まれた子ども」だけでなく、「これから生まれる子ども」の人数と、子どもにとっての利益を最大化していく為に必要な子育て支援を検討し、「西東京市子育て・子育てワイワイプラン（第三次）」に反映していく。

2. 対象・発送数・調査方法

住民基本台帳の中から、20～40歳の単身世帯及び住民基本台帳の中に「子」に属する人がいない世帯から1,000人を無作為に抽出、対象とし、無記名アンケートを実施する。

ただし、子どもと別居している世帯については集計・分析の対象外とする（※1）

※1：意識調査にて「子どもの有無」を尋ね、「有」と回答した調査結果については、集計・分析の対象外とする予定。

調査期間について、週末を3回含んだ3週間とする。調査方法について、WEB回答のみとする。

対象者	発送数	調査方法
単身世帯、子どもがいない世帯の20～40歳の男女	1,000人	住民基本台帳より無作為抽出 説明書にQRコード等を掲載し、Web方式でのみ回答を受け付ける・無記名

2. 意識調査の項目

◎＝社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」と共通の設問

共通		
調査対象者の属性等：回答者の年齢 (◎)、就労状況 (◎)、昨年の年収 (◎)、居住地区、居住歴、居住継続の意向		-
子ども関連	子どもを持つことに対する考え方	◎
	子どもとの交流の経験	◎
	希望する子ども数、（希望する子ども数が1人以上の方のみ）1人以上の子どもを欲しいと考える理由	◎
	（希望する子ども数が1人以上の方のみ）結果的に持てない場合の原因と考えられるもの	◎
	子ども・子育て支援策別 希望する子ども数を持つことへの影響	

子なし世帯のみ		
子ども観	現実的に持つつもりの子どもの数	◎
	（希望する子ども数と現実的に持つつもりの子どもの数に差がある方のみ）希望する子ども数と現実的に持つつもりの子どもの数に差がある理由	◎